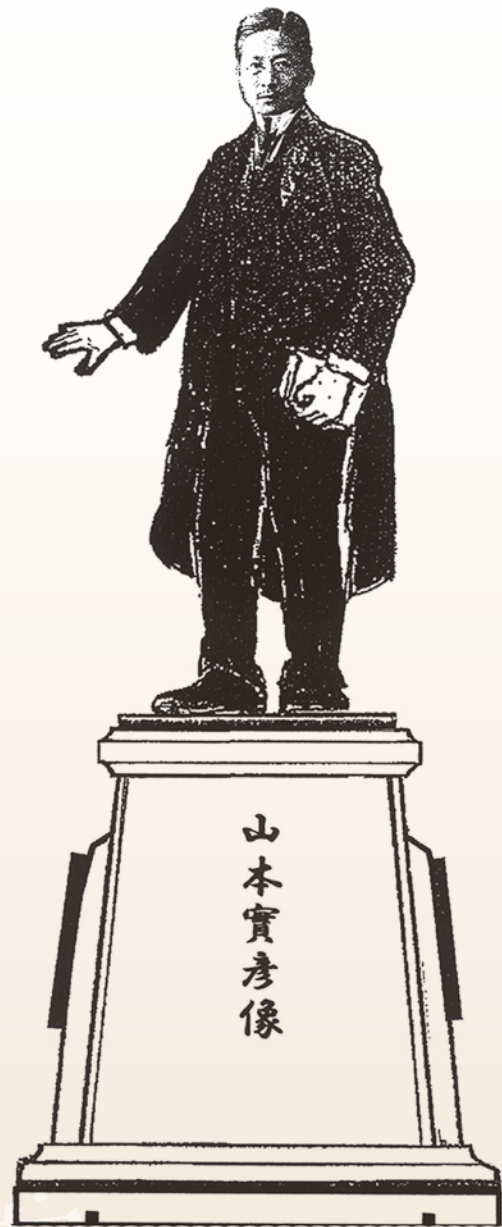


山本實彦顕彰



山本實彦像（イメージ図）

【 山本實彦年譜 】

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 明治18年 | 1月5日 川内新町(現・東大小路町で誕生) |
| 明治33年 | 川内中学校を中退し、コザ市北谷小学校代用教員を務める |
| 明治41年 | 大学で学んだ後、やまと新聞社入社 |
| 明治43年 | 英国国王ジョージ5世の戴冠式に備え渡英、イギリス特派員となる |
| 明治45年 | 東京市議会議員選挙に立候補し当選 |
| 大正4年 | 東京毎日新聞社の社長に就任 |
| 大正8年 | 「改造」創刊 |
| 大正11年 | アインシュタイン招聘来日 |
| 大正15年 | 円本刊行発表 |
| 昭和5年 | 第17回総選挙に鹿児島から立候補し当選 |
| 昭和6年 | 川内川改修工事着手 |
| 昭和7年 | 「短歌研究」創刊 |
| 昭和8年 | バーナード・ショウ来日 |
| 昭和9年 | 「俳句研究」創刊 |
| 昭和19年 | 7月「改造」6月号で廃刊 |
| 昭和21年 | 1月「改造」復刊
4月第22回総選挙に立候補し当選 |
| 昭和27年 | 大小路築堤概成を見届けて
7月1日 永眠67歳 |

山本實彦顕彰碑建立 寄付金のお願い



山本 實彦 (1885-1952)

山本實彦は大正8年に改造社を興し、戦前の日本の出版界をリードした人物として知られています。大正デモクラシーの時流に乗った編集内容で多くの読者を獲得した総合雑誌「改造」の創刊、一円という破格の価格で売り出された「現代日本文学全集」の刊行と映画や講演会をつかったその広告戦略など、斬新で大胆なアイデアを実行し、「出版界の革命児」と称されます。

このように改造社社長として成功する前には、郷里である鹿児島・川内での経済的に恵まれない幼少期や、新聞記者として活躍した時代がありました。



著書「巨人の歩み」

山本實彦顕彰

山本實彦顕彰碑 建立計画趣意書

陽春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私ども山本實彦顕彰委員会発起人一同は、郷土川内(現・東大小路町出身)が輩出した傑人・山本實彦の偉大なる功績を顕彰する目的で記念碑建立の計画を立て、進めてまいりました。

山本實彦は、幼き日の極貧生活、そしてジャーナリストとしての苦難の時代を経て、出版社『改造社』を興し、大正・昭和にかけて卓越した才知で経営を営み、林芙美子ら多くの文人を支援しました。また政治家としても、川内川河川改修事業を手掛け、郷土の発展にも尽くしました。

大正時代、本が希少で高価な時に『改造社』から「現代日本文学全集」を発刊し、1冊1円という破格の安さで売り出し空前の「円本ブーム」を生み出しました。またノーベル賞科学者アインシュタインや世界的文学者B・ラッセルなどを招聘し、日本の知識文化の発揚に寄与貢献しました。

昭和5年の衆議院議員選挙でトップ当選し、与党民政党の議員として、当時の浜口総理大臣らを説き伏せ、「暴れ川」の異名を持つ川内川の治水のために国家予算から当時420万円(現在で時価132億円)もの河川改修費を確保し、翌年から洪水対策事業に着手しました。このように、川内川河川改修の礎を築かれたわけです。

川内川市街部河川改修事業が推進されるなか、川内川を見渡せる《市街部右岸》に山本實彦を顕彰する記念碑を建立し、改めて同氏の偉大なる功績や深い郷土愛を讃えたいと切に願ってやまないところでございます。つきましては、趣旨にご賛同いただき、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成30年4月吉日

山本實彦顕彰委員会
発起人代表 山元 浩義
(川内商工会議所 会頭)

発起人

今村 松男 [薩摩川内市民まちづくり公社理事長]	今藤 尚一 [薩摩川内市商工会会長]
桐原 洋一 [学識経験者]	諏訪 六雄 [薩摩川内市コミュニティ協議会会長]
新原 春二 [薩摩川内市議会議長]	西園 靖彦 [鹿児島せんで会前会長]
中野 義彦 [川内川市街部右岸改修等 対策連絡協議会会長]	中俣 知大 [川内高校可愛山同窓会会長]
広瀬 十士 [鹿児島県建設業協会川内支部支部長]	福富 則義 [学識経験者]
外薗 勝蔵 [鹿児島県議会議員]	森 卓朗 [学識経験者]

(五十音順)

寄付金募集要項

山本實彦顕彰碑建立へのご理解ありがとうございます。

前掲の趣意書に基づいて、寄付金募集を下記の通りおこないます。

皆様におかれましては、出費多端の折からまことに恐縮ではございますが、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

記

1. 募金の目標金額 1,000 万円
2. 募資金額 1 口：5,000 円 (複数口歓迎)
3. 納入方法 振込の場合：同封の郵便振替(口座記号番号：01750-2-147163 番)にてお振込みいただくか記載の金融機関の口座にお振込みください。
※ご連絡下されば集金にお伺いいたします。

【金融機関名】

- ・鹿児島銀行 川内支店 (普通預金 3076111)
- ・鹿児島信用金庫 川内支店 (普通預金 7537206)
- ・鹿児島相互信用金庫 大小路支店 (普通預金 0305058)
- ・南日本銀行 川内支店 (普通預金 1200243)
- ・J Aバンク 北さつま農業協同組合川内総合支所 (普通預金 0061712)
(五十音順)

【口座名義人】 山本實彦顕彰委員会 会長 山元 浩義

※振込み手数料につきましては、誠に申し訳ございませんが
寄付者でご負担をお願いします。

4. 納入をお願いする期間 平成 30 年 4 月 1 日 (日) より受付を開始いたします。

【連絡先・お問合せ】 山本實彦顕彰委員会 会長 山元 浩義
事務局 〒895-0076 薩摩川内市大小路町69-9 TEL&FAX 0996-23-4149